

(令和5) 年度 学 童 ク ラ ブ 事 業 年 間 活 動 報 告 書

(京都市醍醐) 児童館・学童保育所

	活動の基本目標 (指針)	主 な 取 組 名	成 果 と 課 題
生活援助機能	<p>安全・衛生の確保</p> <p>健康の管理・情緒の安定</p> <p>基本的生活習慣の確立</p> <p>社会生活技術の獲得</p>	<p>この機能は相互に関連性が強い。</p> <p>避難等安全の心構えと知識について</p> <p>日々取り組む。防犯／安全については</p> <p>その心構えと知識を事前に説明し、</p> <p>予告無しに避難訓練を実施。</p> <p>手洗い・うがい等の励行を習慣づけ、</p> <p>帰館後の自主学習やあいさつの習慣を日常化、</p> <p>各種行事を通して社会生活や技術を会得する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・毎日繰り返して学童クラブのきまりを指導するとともに、班活動による活動を行なうことによりみんなの共通したきまりが習慣化できている。 ・手洗いやうがい等の習慣づくりに努め、また、空気清浄器も活用し、保健衛生の理解を深めると共に病気の予防にも役立てている。手洗いと消毒を習慣づけ感染防止につとめている。 昼食やおやつの際は感染予防に配慮している。 ・感染症予防の為、石鹸での手洗いのあと、手指用消毒液を活用するよう徹底させている。 ・不審者などの安全についても、不審者対応の避難訓練も実施し、日々知識と技能を身に付けることができています。 ・交通安全について、常に児童館前の道路での安全を意識しながら厚生員の手助けを得て下館をし、他の道路での応用にも役立て安全歩行を実践できるようにしている。 ・お互いのあいさつや礼儀を指導することにより上級生と下級生間の信頼と思いやりの心を育て、いじめや暴力行為が無くなる社会を目標に楽しい仲間づくりと助け合いを体得させていきたい。
子ども育成機能	<p>生活体験の拡大</p> <p>社会性の養成</p> <p>自立の促進と自主性の尊重</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・遠足 ・近隣散歩 ・工作 ・エコ活動 ・児童館菜園 ・体力づくり ・体力測定 ・集団行動 ・駄菓子屋さんごっこ ・遊びDay 	<ul style="list-style-type: none"> ・児童館での生活や遊び、及び行事を通し、多くの人も接して沢山の楽しい経験を積み重ねていくことによって充実した日々をおくり、子どもの健全な成長を支援することができている。 ・館外活動として体力を養い、生活体験を充実させるため、遠足や近隣散歩を実施。野外活動センターへの徒歩での遠足、近隣の醍醐寺を散策したり、神社へ出向いてあわせて社会性を高め、集団行動の能力を付けている。 ・館内においては定期的に発育・体力測定などにより自己の発育状況を知り、健康のパロメータとして活用している。 ・工作や集団遊びを通して自分を大切にすると同じように他人 (友達) も大切にすることの必要性を学び、又、物を制作したり、創造する学習体験によって生きる力を育てていきたい。 ・遊びデーは毎月実施し、接触の少ない遊びを工夫して行なった。
子育て支援機能	<p>子育てに必要な情報の提供と交換</p> <p>子育て仲間づくり 子育てを支えるネットワーク形成</p>	<p>毎月の「児童館だより」「学童クラブだより」の発行・配布が主な取り組み。</p> <p>他に 学童クラブ児童の連絡帳の活用</p> <p>ネットワークづくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・まめっこ広場 ・うりんこクラブ (幼児クラブ) ・地域子育て支援ステーション事業 	<p>毎月、「学童クラブだより」を対象家庭へ、「児童館だより」を醍醐小学校、北醍醐小学校の全児童に配布することにより、醍醐児童館の色々な子育て情報や行事などについて知っていただき、児童館を通して保護者同士の交流に役立たせることができています。</p> <p>ホームページを充実させることにより情報を広く発信し児童館の活性に役立たせている。</p> <p>うりんこクラブ (幼児クラブ) 、まめっこ広場活動 (乳幼児あそびの広場) と絡めて、ネットワークのさらなる充実を進めていきたい。</p> <p>ステーション事業のチラシやポスターでは手書きにこだわり、人の目につきやすいよう工夫している。</p>